

# 第1章 調査の概要

## 第1節 調査の目的

本調査は、名古屋市高齢者就業支援センターホームヘルパー2級養成講習修了者を対象に、ホームヘルパーとしての就業状況を把握するとともに、今後における本事業の充実、拡大への参考に資すべく、実施しました。

## 第2節 調査の方法

郵送によるアンケート調査（自計郵送方式）

## 第3節 調査の期間

平成18年11月18日~平成18年12月22日

## 第4節 回答状況

平成17年度ホームヘルパー2級養成講習修了者120名のうち97名の回答を得ました。有効回答率は、80.8%でした。

## 第2章 調査の結果

### 第1節 基本的属性

#### (1) 性別

「男性」が8.2%を、「女性」が91.8%を占めています(図表3-1-1)。

図表3-1-1 性別

	サンプル数	男	女
全体	97	8	89
	100.0%	8.2%	91.8%

#### (2) 年齢

「60歳以上65歳未満」では57.7%を占め、次いで「65歳以上70歳未満」が26.8%を占めています(図表3-1-2)。

図表3-1-2 年齢

	サンプル数	60歳未満	60歳以上65歳未満	65歳以上70歳未満	70歳以上
全体	97	6	56	26	9
	100.0%	6.2%	57.7%	26.8%	9.3%

#### (3) 家族構成

「夫婦二人」の方が44.3%と最も多く、次いで「子どもと同居」の方が35.1%、「一人暮らし」の方が17.5%となっています(図表3-1-3)。

図表3-1-3 家族構成

	サンプル数	一人暮らし	夫婦二人	子どもと同居	その他
全体	97	17	43	34	3
	100.0%	17.5%	44.3%	35.1%	3.1%

## 第2節 受講動機

全体では、「介護職に興味あり」を挙げた方が70.1%と最も多く、次いで「社会・地域貢献」を挙げた方が46.4%となっています（図表3-2-1）。

男女別では、「男性」が「介護職に興味あり」を挙げた方が62.5%、「女性」が「介護職に興味あり」を挙げた方が70.8%と男女とも最も多くなっています。

年齢別では、「60歳未満」、「60～65歳未満」、「65～70歳未満」では「介護職に興味あり」を挙げた方が、それぞれ83.3%、69.6%、76.9%と最も多く、「70歳以上」では「社会・地域貢献」を挙げた方が66.7%と最も多くなっています。

図表3-2-1 受講動機（複数回答）

		サンプル数	生計維持	家計補助	社会 地域 貢献	健康	介護職 に興味 あり	今までと 違う 仕事 が し た い	その他
全体		97	14	32	45	36	68	22	10
			14.4%	33.0%	46.4%	37.1%	70.1%	22.7%	10.3%
性別	男	8	2	2	3	1	5	3	0
			25.0%	25.0%	37.5%	12.5%	62.5%	37.5%	0.0%
	女	89	12	30	42	35	63	19	10
			13.5%	33.7%	47.2%	39.3%	70.8%	21.3%	11.2%
年齢別	60歳未満	6	1	2	3	1	5	1	1
			16.7%	33.3%	50.0%	16.7%	83.3%	16.7%	16.7%
	60～65歳未満	56	10	17	23	16	39	15	6
			17.9%	30.4%	41.1%	28.6%	69.6%	26.8%	10.7%
	65～70歳未満	26	2	9	13	15	20	3	3
			7.7%	34.6%	50.0%	57.7%	76.9%	11.5%	11.5%
	70歳以上	9	1	4	6	4	4	3	0
			11.1%	44.4%	66.7%	44.4%	44.4%	33.3%	0.0%

### 第3節 講習を受けて良かったこと

全体では、「良い仲間・友達ができた」を挙げた方が36.1%と最も多く、次いで「社会参加のきっかけ」を挙げた方が33.0%となっています（図表3-3-1）。

男女別では、「男性」は「社会参加のきっかけ」を挙げた方が50.0%と最も多く、「女性」では「良い仲間・友達ができた」を挙げた方が38.2%と最も多くなっています。

年齢別では、「60歳未満」では「生きがい・やりがい」を挙げた方が50.0%と最も多く、「60歳以上65歳未満」、「65歳以上70歳未満」では「良い仲間・友達ができた」を挙げた方が、それぞれ39.3%、38.5%と最も多く、「70歳以上」では、「良い仲間・友達ができた」、「社会参加のきっかけ」を挙げた方が最も多く、ともに33.3%となっています。

図表3-3-1 講習を受けて良かったこと

		サンプル数	良い仲間 友達ができ た	生きがい やりがい	社会参加の きっかけ	特になし	その他	無回答
全体		97	35	23	32	3	3	1
		100.0%	36.1%	23.7%	33.0%	3.1%	3.1%	1.0%
性別	男	8	1	3	4	0	0	0
		100.0%	12.5%	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女	89	34	20	28	3	3	1
		100.0%	38.2%	22.5%	31.5%	3.4%	3.4%	1.1%
年齢別	60歳未満	6	0	3	2	0	1	0
		100.0%	0.0%	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%
	60～65歳未満	56	22	10	21	0	2	1
		100.0%	39.3%	17.9%	37.5%	0.0%	3.6%	1.8%
	65～70歳未満	26	10	8	6	2	0	0
		100.0%	38.5%	30.8%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%
	70歳以上	9	3	2	3	1	0	0
		100.0%	33.3%	22.2%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%

## 第4節 就業状況

### (1) 就業状況

全体では、「ヘルパーとして働いている」方が63.9%と最も多く、次いで「ヘルパーとしてまだ一度も働いたことがない」方が15.5%となっています(図表3-4-1)。

男女別では、男女とも「ヘルパーとして働いている」方が60%を超え、最も多くなっています。

年齢別では、どの年齢層でも「ヘルパーとして働いている」方が最も多くなっています。

受講動機別では、どの受講動機でも「ヘルパーとして働いている」方が最も多くなっています。

図表3 - 4 - 1 就業状況

		サンプル数	ヘルパーとして働いている	登録はしているが、現在働いていない	ヘルパーとして働いていたが、今は辞めている	ヘルパーとしてまだ一度も働いていない	無回答	
全体		97	62	6	11	15	3	
		100.0%	63.9%	6.2%	11.3%	15.5%	3.1%	
性別	男	8	5	1	0	2	0	
		100.0%	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%	
	女	89	57	5	11	13	3	
		100.0%	64.0%	5.6%	12.4%	14.6%	3.4%	
年齢別	60歳未満	6	3	0	0	2	1	
		100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	
	60～65歳未満	56	36	2	7	10	1	
		100.0%	64.3%	3.6%	12.5%	17.9%	1.8%	
	65～70歳未満	26	16	3	4	2	1	
		100.0%	61.5%	11.5%	15.4%	7.7%	3.8%	
	70才以上	9	7	1	0	1	0	
		100.0%	77.8%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	
	受講動機	生計維持	14	11	0	0	3	0
			100.0%	78.6%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%
		家計補助	32	21	2	6	3	0
			100.0%	65.6%	6.3%	18.8%	9.4%	0.0%
社会貢献		45	27	4	6	5	3	
		100.0%	60.0%	8.9%	13.3%	11.1%	6.7%	
身体・健康		36	26	3	6	1	0	
		100.0%	72.2%	8.3%	16.7%	2.8%	0.0%	
ヘルパーの仕事に興味		68	41	5	7	13	2	
		100.0%	60.3%	7.4%	10.3%	19.1%	2.9%	
違い分野の仕事がしたい		22	15	1	2	4	0	
		100.0%	68.2%	4.5%	9.1%	18.2%	0.0%	
その他		10	8	0	0	1	1	
		100.0%	80.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	

(2) 就業形態

就業形態では、「登録」の方が59.7%と最も多く、次いで「非常勤・パート」が35.5%となっています(図表3-4-2)。

図表3-4-2 就業形態

	サンプル数	登録	非常勤 パート	常勤	無回答
全体	62	37	22	1	2
	100.0%	59.7%	35.5%	1.6%	3.2%

(3) 担当ケース数

担当ケース数をみると、「1ケース」、「2ケース」を担当している方が17.7%と最も多く、次いで「3ケース」で14.5%となっています。(図表3-4-3)。

図表3-4-3 担当ケース数

	サンプル数	1ケース	2ケース	3ケース	4ケース	5ケース	6ケース	7ケース	8ケース	9ケース	13ケース	無回答
全体	62	11	11	9	2	1	1	6	1	2	1	17
	100.0%	17.7%	17.7%	14.5%	3.2%	1.6%	1.6%	9.7%	1.6%	3.2%	1.6%	27.4%

#### (4) 報酬金額(月額)

全体では、「1万円以上5万円未満」の方が58.6%と最も多く、次いで「5万円以上10万円未満」の方で31.0%となっています(図表3-4-4)。

男女別では、男性は「1万円以上5万円未満」、「5万円以上10万円未満」の方がともに40.0%と最も多く、女性では「1万円以上5万円未満」の方が60.4%と最も多く、次いで「5万円以上10万円未満」の方が30.2%となっています。

年齢別では、「60歳未満」では、「1万円以上5万円未満」、「5万円以上10万円未満」、「10万円以上」の方がともに33.3%と最も多く、「60歳以上65歳未満」、「65歳以上70歳未満」、「70歳以上」では「5万円以上10万円未満」の方が、それぞれ54.3%、64.3%、83.3%と最も多くなっています。

なお、最高報酬金額は110,000円、最低報酬金額は1,500円、平均報酬金額は39,638円となっています。

図表3-4-4 報酬金額(月額)

		サンプル数	1万円未満	1万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上
全体		58	2	34	18	4
		100.0%	3.4%	58.6%	31.0%	6.9%
性別	男	5	0	2	2	1
		100.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	女	53	2	32	16	3
		100.0%	3.8%	60.4%	30.2%	5.7%
年齢別	60歳未満	3	0	1	1	1
		100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
	60~65歳未満	35	2	19	12	2
		100.0%	5.7%	54.3%	34.3%	5.7%
	65~70歳未満	14	0	9	4	1
		100.0%	0.0%	64.3%	28.6%	7.1%
	70歳以上	6	0	5	1	0
		100.0%	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%

(5) サービスの種類

サービスの種類をみると、「訪問介護」が80.6%と最も多くなっています(図表3-4-5)

図表3-4-5 サービスの種類

	サンプル数	訪問介護	通所介護	訪問入浴介護	介護保険施設	その他	無回答
全体	62	50	4	0	3	4	1
	100.0%	80.6%	6.5%	0.0%	4.8%	6.5%	1.6%

(6) サービスの内容

サービスの内容をみると、「生活援助」と「身体介護」のどちらも担当している方が64.5%と最も多く、次いで「生活援助」のみを担当している方が24.2%となっています(図表3-4-6-1)

「生活援助」の中では、「掃除」が90.9%と最も多く、次いで「調理」が70.9%、「買い物」が67.3%となっています。「身体介護」では、「見守り」が72.1%と最も多く、次いで「移動介助」の60.5%、「入浴、排泄介助」の44.2%となっています(図表3-4-6-2)

図表3-4-6-1 サービスの内容

	サンプル数	生活援助のみ	身体介護のみ	身体介護 + 生活援助	無回答
全体	62	15	3	40	4
	100.0%	24.2%	4.8%	64.5%	6.5%

図表3-4-6-2 サービスの内容の詳細(複数回答)

	サンプル数	生活援助						その他	
		調理	洗濯	掃除	買い物	関係機関との連絡			
全体	55	39	36	50	37	2	2		
		70.9%	65.5%	90.9%	67.3%	3.6%	3.6%		
	サンプル数	身体介護							
		食事介助	起床、起立介助	移動介助	通院通所介助	入浴、排泄介助	清拭	見守り	その他
全体	43	16	11	26	16	19	14	31	0
		37.2%	25.6%	60.5%	37.2%	44.2%	32.6%	72.1%	0.0%

(7) ホームヘルパーの仕事が続けられる理由

全体では、「人の役に立てるから」、「高齢者から学ぶことが多いから」、「利用者などに感謝されるとうれしいから」を挙げた方がともに46.8%と最も多く、次いで「自分の老後に役に立つから」を挙げた方が40.3%となっています(図表3-4-7)。

男女別では、男性は「人の役に立てるから」を挙げた方が80.0%と最も多く、女性では「高齢者から学ぶことが多いから」を挙げた方が50.9%と最も多くなっています。

年齢別では、「60歳未満」では「利用者などに感謝されるとうれしいから」を挙げた方が66.7%と最も多く、「60歳以上65歳未満」では「人の役に立てるから」を挙げた方が52.8%と最も多く、「65歳以上70歳未満」では「高齢者から学ぶことが多いから」、「利用者などに感謝されるとうれしいから」、「自分の老後に役に立つから」を挙げた方がともに50.0%と最も多く、「70歳以上」では「高齢者から学ぶことが多いから」を挙げた方が71.4%と最も多くなっています。

図表3-4-7 ホームヘルパーの仕事が続けられる理由(複数回答)

		サンプル数	仕事に誇りを持っているから	人の役に立てるから	高齢者から学ぶことが多いから	利用者などに感謝されるとうれしいから	介護の仕事が好きだから	他に良い勤め先がないから	自分の老後に役に立つから	家計補助のため	その他
全体		62	15	29	29	29	11	6	25	16	1
			24.2%	46.8%	46.8%	46.8%	17.7%	9.7%	40.3%	25.8%	1.6%
性別	男	5	2	4	0	2	0	0	3	1	0
			40.0%	80.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%
	女	57	13	25	29	27	11	6	22	15	1
			22.8%	43.9%	50.9%	47.4%	19.3%	10.5%	38.6%	26.3%	1.8%
年齢別	60歳未満	3	1	1	1	2	0	1	1	0	1
			33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
	60~65歳未満	36	8	19	15	17	5	4	12	12	0
			22.2%	52.8%	41.7%	47.2%	13.9%	11.1%	33.3%	33.3%	0.0%
	65~70歳未満	16	3	6	8	8	5	0	8	3	0
			18.8%	37.5%	50.0%	50.0%	31.3%	0.0%	50.0%	18.8%	0.0%
	70歳以上	7	3	3	5	2	1	1	4	1	0
			42.9%	42.9%	71.4%	28.6%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	0.0%

(8) ホームヘルパーとして働いてみて、困っていること・悩んでいること

ホームヘルパーとして働いてみて、困っていること・悩んでいることでは、「特になし」を挙げた方が43.5%と最も多く、次いで「利用者さんまたはその家族に関すること」を挙げた方が17.7%、「利用者さんまたはその家族に関すること」を挙げた方が17.7%となっています(図表3-4-8)。

図表3-4-8 困っていること・悩んでいること

	サンプル数	調理に関すること	利用者さんまたはその家族に関すること	介護保険制度について	介護技術について	特になし	その他	無回答
全体	62	9	11	3	5	27	4	3
	100.0%	14.5%	17.7%	4.8%	8.1%	43.5%	6.5%	4.8%

(9) 勤め先の変更

勤め先の変更については、「変更したことがない」方が83.9%、「ある」方が6.5%となっています(図表3-4-9)。

図表3-4-9 勤め先の変更

	サンプル数	あり	なし	無回答
全体	62	4	52	6
	100.0%	6.5%	83.9%	9.7%

(10) 登録をしているが、現在は働いていない理由

全体では、「紹介はあるが、自分にあうケースがなく、断っているから」を挙げた方が50.0%と最も多くなっています(図表3-4-10)。

図表3-4-10 登録をしているが、働いていない理由(複数回答)

		サンプル数	自己都合(身内の介護、病気など)	事業所からの仕事の紹介がないから	紹介はあるが、自分にあうケースがなく断っているから	その他
全体		6	1	1	3	1
			16.7%	16.7%	50.0%	16.7%
性別	男	1	0	0	0	1
			0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女	5	1	1	3	0
			20.0%	20.0%	60.0%	0.0%
年齢別	60歳未満	0	0	0	0	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60～65歳未満	2	0	1	1	0
			0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	65～70歳未満	3	1	0	1	1
			33.3%	0.0%	33.3%	33.3%
	70歳以上	1	0	0	1	0
			0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

## 第5節 働いていない方の状況

「ホームヘルパーとして働いていたが、現在はやめている」または、「ホームヘルパーとしてはまだ一度も働いていない」と回答した方の状況。

### (1) 現在の状況

「仕事はしていない」方が57.7%と最も多く、次いで「ヘルパー以外の仕事をしている」方は30.8%となっています(図表3-5-1)。

図表3-5-1 働いていない方の現在の状況

	サンプル数	ヘルパー以外の仕事 をしている	仕事はしていない	その他	無回答
全体	26	8	15	2	1
	100.0%	30.8%	57.7%	7.7%	3.8%

## (2) 働いていない理由

全体では、「身内の介護をしているから」、「病気のため」を挙げた方がともに26.9%と最も多く、次いで「ヘルパー以外の仕事をしているから」を挙げた方が19.2%となっています。(図表3-5-2)

図表3-5-2 働いていない理由(複数回答)

		サンプル数	身内の介護をしているから	病気のため	知識・技能に自信がないから	体力的にきついため	精神的にきついため	報酬が低いから	ヘルパー以外の仕事をしているから	面接会で希望の事業所がなかったため	その他	無回答
全体		26	7	7	2	3	2	1	5	1	4	1
			26.9%	26.9%	7.7%	11.5%	7.7%	3.8%	19.2%	3.8%	15.4%	3.8%
性別	男	2	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0
			0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	女	24	7	6	2	2	2	1	4	0	4	1
			29.2%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%	4.2%	16.7%	0.0%	16.7%	4.2%
年齢別	60歳未満	2	1	1	0	0	0	0	2	0	1	1
			50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	60～65歳未満	17	4	4	1	2	2	1	2	1	3	0
			23.5%	23.5%	5.9%	11.8%	11.8%	5.9%	11.8%	5.9%	17.6%	0.0%
	65～70歳未満	6	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0
			33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## 第6節 「介護職員基礎研修」について

### (1) 「介護職員基礎研修」について

「基礎研修について知らない」と挙げた方が55.7%と最も多く、次いで「基礎研修について知っている」と挙げた方が39.2%となっています。(図表3-6-1)

男女別では、「基礎研修について知らない」を挙げた方が男性では62.5%、女性では55.1%と最も多くなっています。

年齢別では、「60歳未満」、「60歳以上65歳未満」では「基礎研修について知らない」を挙げた方が、それぞれ50.0%、64.3%と最も多く、「65歳以上70歳未満」、「70歳以上」では「基礎研修について知っている」を挙げた方が50.0%、44.4%と最も多くなっています。

就業状況では、「ヘルパーとして働いている」、「ヘルパーとして働いていたが、今はやめている」、「ヘルパーとして一度も働いていない」方は、「基礎研修について知らない」を挙げた方が、それぞれ53.2%、54.5%、80.0%と最も多く、「登録はしているが、現在働いていない」方は、「基礎研修について知っている」を挙げた方が、66.7%と最も多くなっています。

図表3 - 6 - 1 「介護職員基礎研修」について

		サンプル数	「基礎研修」について知っている	「基礎研修」について知らない	「基礎研修」を受けず、介護福祉士を目指している	無回答
全体		97	38	54	1	4
		100.0%	39.2%	55.7%	1.0%	4.1%
性別	男	8	3	5	0	0
		100.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
	女	89	35	49	1	4
		100.0%	39.3%	55.1%	1.1%	4.5%
年齢別	60歳未満	6	2	3	0	1
		100.0%	33.3%	50.0%	0.0%	16.7%
	60～65歳未満	56	19	36	1	0
		100.0%	33.9%	64.3%	1.8%	0.0%
	65～70歳未満	26	13	12	0	1
		100.0%	50.0%	46.2%	0.0%	3.8%
	70歳以上	9	4	3	0	2
		100.0%	44.4%	33.3%	0.0%	22.2%
就業状況	ヘルパーとして働いている	62	26	33	1	2
		100.0%	41.9%	53.2%	1.6%	3.2%
	登録はしているが、 現在働いていない	6	4	1	0	1
		100.0%	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%
	ヘルパーとして働いていたが、 今はやめている	11	5	6	0	0
		100.0%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
	ヘルパーとしてまだ一度も 働いていない	15	2	12	0	1
		100.0%	13.3%	80.0%	0.0%	6.7%
	無回答	3	1	2	0	0
		100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%

(2)「介護職員基礎研修」の受講について

「基礎研修について知っている」と回答した方の状況。

「基礎研修について、知っている」と挙げた方が47.4%と最も多く、次いで「基礎研修を受けようか迷っている」と挙げた方が34.2%となっています。(図表3-6-2)

図表3-6-2 「介護職員基礎研修」の受講について

		サンプル数	積極的に「基礎研修」を受けたい	「基礎研修」を受けようか迷っている	「基礎研修」を受けるつもりはない	その他
全体		38	18	13	6	1
		100.0%	47.4%	34.2%	15.8%	2.6%
性別	男	3	2	1	0	0
		100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	女	35	16	12	6	1
		100.0%	45.7%	34.3%	17.1%	2.9%
年齢別	60歳未満	2	1	1	0	0
		100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	60～65歳未満	19	8	8	2	1
		100.0%	42.1%	42.1%	10.5%	5.3%
65～70歳未満	13	6	3	4	0	
	100.0%	46.2%	23.1%	30.8%	0.0%	
70歳以上	4	3	1	0	0	
	100.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
就業状況	ヘルパーとして働いている	26	13	8	4	1
		100.0%	50.0%	30.8%	15.4%	3.8%
	登録はしているが、 現在働いていない	4	2	2	0	0
		100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	ヘルパーとして働いていたが、 今はやめている	5	2	2	1	0
		100.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
ヘルパーとしてまだ一度も 働いていない	2	1	1	0	0	
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
無回答	1	0	0	1	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

### 第3章 結果からの考察

ホームヘルパー2級養成講習修了後、約1年後に本調査を実施しましたが、「ホームヘルパーとして働いている」方が63.9%であり、「登録はしているが現在働いていない」方と「現在は辞めているがホームヘルパーとして働いたことのある」方をあわせると81.4%と、非常に多くの方がホームヘルパーとして活躍しています。

男女別の就業率は、男性が62.5%、女性が64.0%であり、男女ともに半数以上の方が就業を継続している状況となっています。

さらに、年齢別で見ますと、どの年齢層も50.0%以上の方が働いていることから、年齢に関わりなく就業可能な分野といえます。

受講動機が「生計維持」ではなく、介護職への興味や社会貢献とする受講者が多いことや、就業形態が「登録」の方が59.7%と多数を占める結果となったことから、高齢者にとって、適合した就業先であるといえます。また、ホームヘルパー不足に悩む事業所にとって高齢者ヘルパーは大きな戦力であるといえます。

就業形態では、「非常勤・パート」が35.5%となっており、昨年度までの調査結果と比べると、割合が増えています。

これは、「家事補助」が受講動機の約3分の1を占めており、より多くの収入を希望する受講者が増えたことが、要因になっていると考えられます。

しかし、報酬月額が平均が39,638円という結果になったことは、希望よりやや少ないと思われます。

今回の結果を鑑み、今後さらなる就業率の向上のためには、新たな就業先の開拓及び、事業所に高齢者ヘルパーの就業の理解を広めることが課題と思われます。

就業率の向上については、まず、講習最終日に実施する就業面接会において、修了者の就業意欲を参加事業所と面接する際に確実に伝えられるような工夫が必要となります。口頭での意思表示は難しいと考えられるため、就業面接会時に使用している修了者情報（修了者が記入）の内容を見直し、就業面接会に参加する事業所に修了者の希望をわかりやすく伝えられるようにすることが必要となります。

また、登録のホームヘルパーは収入面で不安定になる場合もあるため、非常勤・パートや常勤で就業できる、日帰り在宅型の施設や、入所・入院型の施設の就業面接会参加の増加が必要となります。そのために、就業面接会実施の周知先の開拓及び、高齢者ヘルパーの就業の理解を広めるために、講習修了者が働いている様子を紹介する「高齢者就業事例集」の配布先を増やす必要があります。

なお、今年度の調査より、今後の講習運営の検討材料とするため、「介護職員基礎研修」についての調査内容を追加しました。調査の結果、「基礎研修」について知っている方が全体の約40%で、そのうち「基礎研修」を積極的に受けたいと考えている方は、47.4%となっています。

今後とも、即戦力として活躍できる人材を育成するとともに、講習修了後すぐにホームヘルパーとして働くことのできる環境を各事業所と連携を図り整備し、実効ある事業を実施していく必要があります。